

第64回国民体育大会 ボクシング

バンタム級 準優勝 山田将太 君



去る十月六日(火)新潟県加茂勤労者体育センターにおいて、第六十四回国民体育大会のボクシング決勝戦が行われ、3年普通科2組の山田将太君(佐世保市崎辺中出身)が、見事準優勝を勝ち取りました。以下、インタビュー内容です。

(3年間で一番つらかった時は?)
減量の時と、小指にひびが入り、思うように試合ができなかった時です。

(今大会は闘子はどうでしたか?)
インターハイでは初戦敗退してしまいましたが、その悔しさをバネに、九州大会・九州国体で優勝でき、最高のリズムで本番に臨みました。

(準優勝した感想は?)
自分を柳川高校へ送り出してくれた両親、地元に戻る度に練習をみて下さったジム関係の方々、そして監督の古賀先生。多くの方々のお陰で、結果を出すことができた、本当に感謝しています。

(将来の事は?)
数校の大学からお話を頂きましたが、地元に戻って専門学校で柔道整復の技術を学びたいと思っています。

(それはなぜですか?)
拳を痛めた時に、整骨院の先生が親身になって治療して下さいる姿を見て、自分も将来同じような道を目指したいと思うようになりました。

(最後に後輩たちへ一言)
ボクシングができる環境を与えてくれた柳川高校に感謝しながら、努力を惜みず、上を目指して頑張ってくださいと心から願っています。



夢を目指して！
決勝戦前に古賀監督と。

北山たけし氏に 「スペシャル・アワード」授与！



去る十月十三日(火)に、柳川高校体育館において紅白歌合戦4年連続出場など、芸能界で大活躍中の北山たけし氏に、柳川高校より特別同窓生として認定する『スペシャルアワード』が授与されました(元テニスプレーヤーの松岡修造さんに次いで2人目)。

北山さんは、昭和六十三年に本校商業科に入學し、1年間、学業を積んだ後、自らの夢実現のために、単身上京。師匠である北島三郎さんの厳しい薫陶を受け、5年前に『片道切符』でデビューしました。北島三郎さんの「北」と山本譲二さんの「山」の字から「北山」との芸名を頂くほどの歌唱力は、多くのファンの支持を受け、現在、コンサートやディナーショーなど、多忙な日々を過ごされています。



二十年前ぶりに母校の地を踏んだ北山さんは、「体育館もグラウンドも変わってない」と高校時代を懐かしみながら、後輩たちのために、デビュー曲や新曲『剣山』などを含む4曲をプレゼント。中でも、練習して2年というギターを片手に、故郷の柳川と亡き母へ熱い思いを込めたオリジナルの曲は、大変感動的で、会場内にひと際大きな拍手が沸き起こりました。

入門時に、師匠宅の玄関に十日間座り込んだエピソードや、これまでの数々の苦勞を語りながら、「これからは、柳川高校の先輩として恥じないように頑張っていきたい。どうかみなさんも自分の夢を目指し、どんなことがあっても感謝の心を失わず、頑張り抜いて欲しい」と、後輩たちへ熱いエールを送ってくださいました。

進学速報



岡山理科大学
安達 洸大(桂川中)

私の将来の夢は、数学の教師になることです。2年生の時から、志望校を絞っていました。体操部に所属し、帰宅は毎日十時半。電車通学の時間を勉強時間にあてながら、両立を心がけました。九州大会予選では平行棒で優勝することもでき、本当に充実した高校生活を送れたと感謝しています。これからも甘えを配し、頑張ります！



青山学院大学
千葉 彩沙(柳城中)

希望の大学へ無事合格でき、ホッとしています。女子テニス部のキャプテンとして、全国を目指す中での勉強は本当に大変でしたが、小論文の勉強も、一カ月で七十本以上を書き上げての合格でしたので、今はやり切ったという充実感でいっぱいです。将来は、外国の方々に日本語を教える仕事をしたいと思っています。

就職速報



九州電力株式会社
平原しおり(西紫原中)

私は入学した時から卒業後は就職したいと決めていました。寮生活をしながら、テニス部のハードな練習と勉強の両立は本当に変でしたが、目標があったからこそ、やり通すことができたと思っています。

後輩の皆さんも、自分を鍛えることができる柳川高校で、思いっきり頑張ってください！



豊田自動織機
高口 翔太(大和中)

兄の後姿を見ながら育った私は、迷わず柳川高校に入學し、野球部に入部しました。時間がない分、日々の授業を大事にし、日々の授業を大事にしながら、クラス内で一番の成績を維持しようと努力しました。資格試験も簿記・電卓では総合一級を取得。就職試験にも全力投球し、内定を勝ち取ることができました。来春から、兄と一緒に職場で新出発です！